

平成29年度

事業報告書

社会福祉法人 思恩会

平成29年度

社会福祉法人思恩会 事業報告書

1. 思恩会の理念

○愛の精神：「愛と慈しみ」に満ちた社会の幸せを追求します。

○思恩の心：「親・師・社会・自然」の四つの恩に感謝し、社会の幸せに貢献します。

2. 総括

1. 思恩会を取り巻く福祉の動向

少子高齢化、終身雇用制の崩壊、共働き家庭やひとり親家庭の増加などにより、これまで福祉を下支えしてきた家族・地域の力が急速に弱まるなか、福祉的課題は増大し、制度の維持に必要な財源の確保がなされないまま難しい状況が続いている。従来型社会を基盤とした現行制度では、もはや国民生活を十分に保護し続けることができず、新たな仕組みづくりとその定着が必要となっている。

昨年度に出された「我が事・丸ごと『地域共生社会』づくり」は、今後の社会福祉の針路を示すものとして注目されたが、今年度にはいり、その流れをさらに強めるために6月2日「地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律」が公布された。この法律は介護保険法、老人福祉法、医療法、児童福祉法、障害者総合支援法など31の法改正を束ねるもので、「地域包括ケアシステムの深化・推進」と「介護保険制度の持続可能性の確保」の二本の柱からなるものである。国はこれにより、高齢者の自立支援と要介護状態の重度化防止、地域共生社会の実現を図るとともに、制度の持続可能性を確保することに配慮しつつ、サービスを必要とする方に必要なサービスが提供されるようにしている。

また、児童福祉の分野では、里親制度の充実により社会的養護を支える施設養護の機能が変容しつつあるなか、児童虐待の増加にはブレーキがかからず、その対策として6月21日「児童福祉法及び児童虐待の防止に関する法律の一部を改正する法律」が公布された。これは虐待を受けている児童等の保護を図るため、里親委託・施設入所の措置の承認の申立てがあった場合に、家庭裁判所が都道府県に対して保護者指導を勧告できることとする等、児童の保護についての司法の関与を強化するもので、司法が児童虐待の防止及び対応に大きく踏み込むこととなった。

一方、法人を取り巻く経営環境は厳しさを増しており、今年度の介護サービス事業者の倒産件数は全国で115件と過去最多となった。背景には深刻な人材不足と介護報酬のマイナス改定、そして介護ビジネスへ参入する事業者が増え、競争が激化したこと等があると考えられる。特に人材不足は重篤な問題で、厚労省が10～11月にかけて行った調査では、全国の特養における待機者数が1施設当たり平均117.3人となっていたにもかかわらず、全国の特養の約26%で空室・空床が発生している（みずほ情報総研の調査）とのデータもあり、事業を維持するために必要な最低人員を確保できないという、異常な状態が続いている。

このように、社会状況の大きな変化や基本的福祉制度の改革が不透明感を増すなか、本法人はこれまでたどってきた歴史と、その原点を思い起こしつつ、「福祉の原点回帰」をめざして、人を育て、入居者・利用者・入所児童に寄り添い、地域に密着した法人運営の継続に努めた。

2. 重点事項への取り組み

(1) 法人運営

①改正社会福祉法の施行にともなう法人体制の改変

制度改革の実質初年度となった今年度は、役員等に新しい役割について理解いただき、組織として機能するよう配慮する一年となった。さらに、法人のガバナンスを強化し運営の透明性を高めるために規定の見直しや内部文書の様式統一等を進めた他、告知を含む施設内掲示物については見やすい場所に移設するよう配慮した。また各施設において公益的活動を強めるための検討を行った。

②養護老人ホームが先行する形で取り組む施設整備計画

湯野浜思恩園等の移転新築整備について、鶴岡市第7期介護保険事業計画（平成30年～32年）での実施をめざし土地取得の検討および交渉をすすめた。当初取得を試みた「いこいの村庄内」跡については条件を満たすことが困難であったため県との交渉を取り止め、新たに複数の土地について検討をおこない、現在、下川地内の土地について取得交渉を進めている。同時に事業形態と施設形状については今年度実施した視察等を踏まえ検討をすすめた。

③人材確保と定着

思恩会の定期人事異動は従来4月1日付のみの実施であったが、今年度より10月1日付の異動も行い年2回とし、職員の様々な状況の変化にスムーズに対応できるようにした。また、職員採用試験を4回、内部登用試験を2回実施し人材の確保と定着に努めたことで十分な成果があった。一方、新規採用者が短期間で離職してしまうケースも多数発生し、全施設での受け入れ態勢の再検討を迫られた。

④連携相談室の設置

「連携相談室」をしおん荘内に設置し、医療機関等との連携や家族・地域住民の相談窓口として活動を行った。看護師不足により予定していた職員体制でのスタートとはならなかったが、社会福祉法人にこのような部門があること自体稀であるため、関係者からも注目を集めた。認知度が徐々にあがることにより、今後ますます重要な役割を担うものと期待される。

⑤しおん荘地域包括支援センターの人員体制と予算要望

今年度より社会福祉士・保健師・主任介護支援専門員の3職種体制とし、業務の量的課題と質的課題の改善を図った。一方、市に対し鶴岡地区特養連絡協議会と連携して委託料増額の要望を繰り返し行ったが、増額はなされず赤字を計上することとなった。しかし、来年度には担当エリアの再編をふくむ事業の見直しにより委託料を増額するとの内示を得ている。

⑥福祉人材の育成

七窪思恩園において保育実習生11名を5校から受け入れした。地域包括支援センターにおいては看護実習生2名、居宅介護支援事業所においては介護支援専門員実務研修1名を、しおん荘においては鶴岡第五中学校からインターシップ3名を受け入れし、次世代の人材養成にむけて実践的学びの場の提供をおこなった。

(2) 七窪思恩園

①児童の権利擁護及び法令遵守の徹底

全国児童養護施設協議会による「人権擁護のためのチェックリスト」を2回実施し、職員それぞれが業務についての振り返りを行うことにより他職員との違いを知り、臨床における児童の人権擁護のあり方を確認し合う機会を設けた。同時に、法令遵守責任者による施設内虐待防止の制度説明などを実施し法令遵守および内部統制の徹底を図った。

②「地域小規模児童養護施設」の設置運営に関する研究、検討

今年度にはいり新たに「地域小規模児童養護施設設置検討委員会」を組織し、施設として運用可能な賃貸物件の選定を行った。これにより県に対し平成31年4月1日からの事業開始申請を行い、地域、関係機関との本格的調整に入った。また、小規模グループケア内で、実践に

向けて様々なシミュレーションを行い知見の蓄積をすすめた。

③児童家庭支援センターシオン

10月29日、昭和大学病院「さいかち学級」の副島賢和先生を講師にシオンセミナーを開催し、「院内学級」という現場での児童支援の現状と支援内容を伺い受講者から大きな反響を得た。また、里親支援として「庄内地区里親および七窪思恩園合同懇談会」と「里親サロン」を主催し、里親同士および里親と児童養護施設の連携推進を図るとともに、里親の抱える課題解消にむけ活動を行った。

(3) 湯野浜思恩園

①施設整備について

移転新築に向け「いこいの村庄内」跡地の取得について県と交渉を行ったが、条件が折り合わず購入を断念した。その後、七窪地内の土地取得をめざし地権者への説明会を行い基本合意を得ることができた。今後、価格交渉や行政手続きを進め、来年度中の取得をめざしたい。また、新設する施設形態や設備面等については、視察研修などをおして多角的に検討を行った。

②施設運営について

消費税8%への引き上げの際、引き上げ3%分の増額単価改定が実施されずにいたが、要望の結果、今年度4月1日より措置費の一般生活費などで改定が実施された。また、地域における公益的な取り組みを中心に一年間の取り組みを整理し紹介する形で、広報「さざなみ」創立70周年記念号を発行した。

(4) しおん荘

①科学的介護の実践研究

「個別対応ケア」強化のため、各種記録について見直しを実施し、わかりやすく正確な記録により職員間の情報共有に取り組んだ。また、認知症ケア、精神疾患の個別対応の強化として、各種研修会への参加や専門医を交えての検討会をおし、個別の状況について理解を深めるなど専門的なケアの向上に取り組んだ。

②食事ケアの強化

安全で楽しんで最期まで“口から食べられる”ことを目指し、飲み込みの状況や、個々に適した食形態、姿勢等の確認を定期的に多職種で行う「ミールラウンド」を実施し、食事ケアの充実を推進した。また、「山形県嚥下研究会」の研修に参加し安全な食事に対する職員の意識を高めた。

③看取りケアの充実

入居者の重度化、高齢化にともなう的確な看取りケア実施のため、施設内外の研修へ参加し、看取り期のケアについて職員の意識の向上を図った。また、定期的に検討会を行い、最期までその人らしく生活できる関わりを家族と共に取り組むことができた。

④防犯・防災体制の強化

不審者侵入に対する安全マニュアルの整備及び職員への周知を行い、安全管理体制の強化に努めた。また、災害非常時の事業運営を想定した訓練を実施した。

(5) 思恩会福祉プラザ

①多機能ゆのはま

今年度新たに『終末期ケアの指針』を定める一方で、看取りについての知識習得や対象者の状況把握に努め、柔軟な対応を行った。また、『小規模多機能型居宅介護 サービス評価』の自己評価表を使って、業務の自己点検を行うとともに、内外の研修を重ねながら、職員のスキルアップと資質の向上に努めた。

②しおん荘地域包括支援センター

主任介護支援専門員の配置により機能強化が図られ、高齢者、地域住民によりきめ細かなサービス提供ができた。個別の相談や地域課題を把握しながら一つ一つ解決に向け支援活動を行ったことにより、利用者および地域住民より一定の評価を得ることができた。今後とも地域の

動向や制度、関係機関の動きを見ながら連携を図っていきたい。

③ しおん荘居宅介護支援事業所

今年度より始まった「介護予防・日常生活支援総合事業」について、十分に周知を図ったことにより混乱なく実践することができた。また、住み慣れたところで安心して暮らし続けられるよう包括的で継続的なマネジメントの実践を心がけた。さらに、職員の体制を整えたことから「特定事業所加算」の算定をすることができた。

④ しおん荘ホームヘルパーセンター

今年度の身体介護、生活支援、介護予防の利用者は前年度と同数であったが、「介護予防・日常生活支援総合事業」への移行により全体の利用者数は増加した。しかし、延訪問件数の大幅な減少と総合事業の単価が低いことにより大幅な減収となった。訪問介護事業のニーズを含めホームヘルパーセンターのあり方について検討する時期に来ているものと思われる。

(6) 多機能かも

① サービスの資質向上への取り組み

研修担当委員を中心に内容の充実を図りながら施設内研修を毎月1回実施した。また、施設外研修については職員みずからが研修を選択できるように配慮し、研修報告をとおして全職員での共有を図った。

② 地域交流への取り組み

可能な限り地域行事に参加するよう配慮した他、民生児童委員や加茂寿会などの協力を得ながら「夕涼み会」や「芋煮会」を開催し地域との交流を推進した。これにより地域住民に対し周知が図られ、訪問サービスの月延訪問回数が300回を超えるなどして、8月より訪問体制強化加算を算定することができた。

(7) 施設運営 *各施設事業報告参照

3. 主な設備整備の状況

七窪思恩園GHPエアコン修繕工事

・工事費（内訳）

ゆり・すずらん系統修繕	154,440 円
ひかり・たんぽぽ系統修繕	972,000 円
事務室ホール系統修繕	447,120 円
管理棟・食堂・スタッフルーム系統修繕	285,120 円

合 計 1,858,680 円（税込）

・財 源（内訳）

自主財源	1,858,680 円
------	-------------

しおん荘A重油地下タンクライニング工事・外壁修繕工事及びエアコン入替

・工事費（内訳）

地下タンク FRP ライニング工事	1,968,840 円
外壁修繕工事	1,000,000 円
エアコン入替9台	1,500,120 円

合 計 4,468,960 円（税込）

・財 源（内訳）

自主財源	4,468,960 円
------	-------------

4. 法人運営の状況

(1) 諸規程の改正

○規程

- ①定款施行細則（規程、規則の決議分掌表の整理）
- ②就業規則（職員の勤務時間及び休憩時間の改正）
- ③給与規程（職員の昇給・降給についての改正）
- ④経理規程（社会福祉法人会計基準改正に伴う改正）
- ⑤役員報酬等規程（社会福祉法改正に伴う文言の改正）
- ⑥育児休業及び介護休業等規程（育児・介護休業法改正に伴う改正）
- ⑦入所者（児）預かり金等取扱規程の一部改正について（職名、文言の整理）
- ⑧苦情対応規程（社会福祉事業の経営者による福祉サービスに関する苦情解決の仕組みの指針についての改正）

○運営規程

- ①運営規程（鶴岡市介護予防・日常生活支援総合事業移行に伴う改正、利用対象者の変更に伴う改正、県指導監査、実地指導における改正、文言の整理）
- ②利用者契約書（鶴岡市介護予防・日常生活支援総合事業移行に伴う改正）
- ③重要事項説明書（鶴岡市介護予防・日常生活支援総合事業移行に伴う改正）

(2) 合同行事等の開催

- ①H29. 6. 23（金）思恩会後援会総会：ホテルテトラリゾート鶴岡
- ②H29. 7. 3（月）合同法要（思恩会・後援会）：慈愛の塔・集会室
- ③H29. 7. 15（土）合同夏祭り（湯野浜思恩園・しおん荘・湯野浜地区社会福祉協議会）
：駐車場
- ④H29. 7. 28（金）七窪思恩園夏祭り（七窪思恩園）：駐車場
- ⑤H29. 8. 4（金）多機能かも夕涼み会（多機能かも）：駐車場
- ⑥H29. 9. 15（金）敬老の日祝会（思恩会・後援会）：集会室、しおん荘中央館ホール
- ⑦H29. 9. 18（月）理事長杯争奪将棋大会：集会室
- ⑧H29. 10. 9（月）合同運動会（思恩会・後援会）：湯野浜小学校体育館
- ⑨H29. 12. 17（日）合同クリスマス祝会（思恩会・後援会）：集会室、しおん荘中央館
- ⑩H30. 1. 26（金）合同新年会（思恩会・後援会）：湯野浜温泉亀や
- ⑪H30. 3. 21（水）七窪思恩園卒業就職入進学祝会（思恩会・後援会）：体育館

(3) 主な事業活動

- H29. 4. 1 辞令交付式、新任職員オリエンテーション
- 3 法人経営会議
- 4 ひばり保育園入園式
- 8 湯野浜小学校入学式
- 27 苦情解決第三者委員会：しおん荘「会議室」
- 5. 1 法人経営会議
- 12 内部監査資料提出締切
- 20 思恩会創立記念日
- 22~24 思恩会監事監査
- 28 湯野浜地区大運動会
- 6. 1 法人経営会議
- 6. 30~7. 1 鶴岡地区特養連絡協議会総会：愉海亭みやじま

- 7. 3 法人経営会議
- 6 清流苑開設記念式典祝賀会
- 30 第1回思恩会職員採用試験
- 8. 2 法人経営会議
- 11 菅井儀一氏叙勲受賞祝賀会
- 9. 1 法人経営会議
- 17 第2回思恩会職員採用試験（高卒）・第1回内部登用試験
- 24 湯野浜地区敬老会：コスパ
加茂地区敬老会：加茂コミセン
- 27 文教地区懇親会：コスパ
- 29 しおん荘ショートステイセンター（障害）実地指導
- 30 しおん荘大運動会
- 10. 2 辞令交付式、法人経営会議
- 22 しおんのつどい
- 29 第3回思恩会職員採用試験
シオンセミナー：東北公益文科大学
- 11. 1 法人経営会議
- 9 一幸会サテライトプラザ開設記念式典及び祝賀会
- 15 桃寿荘創立30周年記念式典並びに祝賀会
- 28 七窪思恩園県指導監査
- 12. 1 法人経営会議
- 18 故・井上厚氏葬儀
- 20 湯野浜思恩園指導監査・特定施設実地指導
- 22 しおん荘ホームヘルパーセンター・居宅介護支援事業所実地指導
- H30. 1. 4 法人経営会議
湯野浜地区新年顔合わせ会：コスパ
- 18 社会福祉法人一般指導監査
- 30 土地取得に係る地権者説明会：馬町上集会所
- 2. 1 法人経営会議
- 11 第4回思恩会職員採用試験
- 3. 2 法人経営会議
- 11 第2回内部登用試験
- 17 湯野浜小学校卒業式
- 18 しおんのつどい
- 24 ひばり保育園卒園式
- 28 平成30年度重油入札会

（4）職員人事（正規職員）

新規採用 七窪思恩園 管理栄養士 1名
 湯野浜思恩園 支援員 1名
 湯野浜思恩園 管理栄養士 1名
 しおん荘 看護師 2名
 しおん荘 介護員 1名
 しおん荘 調理員 1名
 多機能ゆのはま 介護員 1名

正規登用	七窪思恩園 保育士 2名 湯野浜思恩園 調理員 1名 しおん荘介護員 2名
異 動	七窪思恩園児童指導員→しおん荘事務員 児童家庭支援センターシオン支援相談員 →多機能かも介護員 湯野浜思恩園事務員→しおん荘事務員 湯野浜思恩園主任支援員→しおん荘主任介護員 しおん荘事務員→湯野浜思恩園事務員 しおん荘介護支援専門員→七窪思恩園主任児童指導員 しおん荘介護支援専門員兼介護員 →しおん荘居宅介護支援事業所介護支援専門員 しおん荘主任介護員→多機能ゆのはま所長兼介護支援専門員 しおん荘介護員2名→多機能かも介護員 しおん荘介護員→湯野浜思恩園介護員 しおん荘主任看護師→多機能ゆのはま主任看護師 しおん荘調理員→湯野浜思恩園主任調理員 多機能ゆのはま介護員2名→しおん荘介護員 しおん荘ホームヘルパーセンターホームヘルパー→多機能かも介護員 しおん荘居宅介護支援事業所介護支援専門員 →しおん荘地域包括支援センター介護支援専門員 多機能かも介護員2名→しおん荘介護員
定年後継続雇用	七窪思恩園看護師1名 しおん荘荘長1名 しおん荘看護師1名 多機能ゆのはま介護員1名
退 職 者	しおん荘介護員：依願 H29. 6. 30 しおん荘看護師：依願 H29. 6. 30 多機能かも介護員：依願 H29. 12. 31 七窪思恩園児童指導員：依願 H30. 3. 31 しおん荘介護員：依願 H30. 3. 31

(5) 国家資格等取得状況

- ・社会福祉士2名 ・精神保健福祉士2名 ・介護福祉士3名 ・介護支援専門員1名
- ・介護職員による喀痰吸引等研修
- 介護職員等による喀痰吸引等の実施のための研修（50時間、筆記試験、実地研修、3類型）
－厚生労働省令別表第二号研修2名
- ・衛生管理者第1種1名 ・社会福祉主事任用資格1名

5. 理事会・評議員会・委員会開催状況

(1) 理事会

平成29年5月31日

議第1号 平成28年度社会福祉事業区分資金収支補正予算について

議第 2 号 平成 28 年度社会福祉事業 事業報告について

議第 3 号 平成 28 年度公益事業 事業報告について

議第 4 号 平成 28 年度社会福祉事業区分決算について

議第 5 号 平成 28 年度公益事業区分決算について

＊思恩会監事監査報告

議第 6 号 経理規程の一部改正について

議第 7 号 入所者（児）預かり金等取扱規程の一部改正について

議第 8 号 苦情対応規程の一部改正について

議第 9 号 しおん荘地域包括支援センター運営規程の一部改正について

議第 10 号 しおん荘地域包括支援センター介護予防支援利用契約書の一部改正について

議第 11 号 しおん荘地域包括支援センター重要事項説明書の一部改正について

議第 12 号 介護予防ケアマネジメント業務委託契約書の一部改正について

議第 13 号 定時評議員会の招集について

議第 14 号 任期満了に伴う役員候補者の選任について

平成 29 年 6 月 16 日

議第 15 号 理事長の選任について

議第 16 号 常務理事（業務執行理事）の選任について

議第 17 号 施設担当理事の指名について

平成 29 年 9 月 22 日

議第 18 号 平成 29 年度社会福祉事業区分資金収支補正予算について

議第 19 号 平成 29 年度公益事業区分資金収支補正予算について

議第 20 号 育児休業及び介護休業等規程の一部改正について

議第 21 号 しおん荘ショートステイセンター（指定障害福祉サービス短期入所事業所）
運営規程の一部改正について

議第 22 号 小規模多機能型居宅介護事業所多機能かも重要事項説明書の一部改正について

議第 23 号 理事の選任（補充）について

議第 24 号 副施設長の選任について

議第 25 号 評議員会の招集について

平成 29 年 11 月 17 日

議第 26 号 湯野浜思恩園移転に伴う土地取得について

議第 27 号 七窪思恩園「地域小規模児童養護施設」設置について

平成 30 年 1 月 26 日

議第 28 号 定款施行細則の一部改正について

議第 29 号 就業規則の一部改正について

議第 30 号 平成 29 年度社会福祉事業区分資金収支補正予算について

議第 31 号 平成 29 年度公益事業区分資金収支補正予算について

議第 32 号 評議員会の招集について

平成 30 年 3 月 20 日

議第 33 号 就業規則の一部改正について

議第 34 号 給与規程の一部改正について

議第 35 号 経理規程の一部改正について

議第 36 号 運営規程の一部改正について

議第 37 号 平成 29 年度社会福祉事業区分資金収支補正予算について

議第 38 号 平成 29 年度公益事業区分資金収支補正予算について

議第 39 号 平成 30 年度社会福祉法人思恩会事業計画について

- 議第 40 号 平成 30 年度社会福祉事業区分資金収支予算について
- 議第 41 号 平成 30 年度公益事業区分資金収支予算について
- 議第 42 号 平成 30 年度重油納入業者の契約について
- 議第 43 号 評議員会の招集について

(2) 評議員会

平成 29 年 6 月 16 日

- 評議第 1 号 平成 28 年度社会福祉事業区分資金収支補正予算について
- 評議第 2 号 平成 28 年度社会福祉事業 事業報告について
- 評議第 3 号 平成 28 年度公益事業 事業報告について
- 評議第 4 号 平成 28 年度社会福祉事業区分決算について
- 評議第 5 号 平成 28 年度公益事業区分決算について

＊思恩会監事監査報告

- 評議第 6 号 役員報酬等規程の一部改正について
- 評議第 7 号 経理規程の一部改正について
- 評議第 8 号 入所者（児）預かり金等取扱規程の一部改正について
- 評議第 9 号 しおん荘地域包括支援センター運営規程の一部改正について
- 評議第 10 号 任期満了に伴う役員の選任について

平成 29 年 10 月 7 日

- 評議第 11 号 平成 29 年度社会福祉事業区分資金収支補正予算について
- 評議第 12 号 平成 29 年度公益事業区分資金収支補正予算について
- 評議第 13 号 しおん荘ショートステイセンター（指定障害福祉サービス短期入所事業所）
運営規程の一部改正について
- 評議第 14 号 理事の選任（補充）について

平成 30 年 2 月 5 日

- 評議第 15 号 定款施行細則の一部改正について
- 評議第 16 号 就業規則の一部改正について
- 評議第 17 号 平成 29 年度社会福祉事業区分資金収支補正予算について
- 評議第 18 号 平成 29 年度公益事業区分資金収支補正予算について

平成 30 年 3 月 28 日

- 評議第 19 号 就業規則の一部改正について
- 評議第 20 号 給与規程の一部改正について
- 評議第 21 号 経理規程の一部改正について
- 評議第 22 号 平成 29 年度社会福祉事業区分資金収支補正予算について
- 評議第 23 号 平成 29 年度公益事業区分資金収支補正予算について
- 評議第 24 号 平成 30 年度社会福祉法人思恩会事業計画について
- 評議第 25 号 平成 30 年度社会福祉事業区分資金収支予算について
- 評議第 26 号 平成 30 年度公益事業区分資金収支予算について

(3) 監査実施状況

① 思恩会監事監査（本部・五施設・付帯施設）

平成 29 年 5 月 22 日：法人本部、しおん荘

23 日：七窪思恩園、湯野浜思恩園

24 日：福祉プラザ各事業所、多機能かも

- ② 指定障害福祉サービス事業者等実地指導（山形県庄内総合支庁地域保健福祉課）
平成 29 年 9 月 21 日：しおん荘ショートステイセンター
- ③ 小規模住居型児童養育事業を行う者に対する指導監査（山形県総合支庁子ども家庭支援課）
平成 29 年 11 月 28 日：七窪思恩園、児童家庭支援センターシオン
- ④ 社会福祉指導監査（山形県庄内総合支庁地域保健福祉課）
平成 29 年 12 月 20 日：養護老人ホーム湯野浜思恩園
- ⑤ 介護保険施設等実地指導（山形県庄内総合支庁地域保健福祉課）
平成 29 年 12 月 20 日：湯野浜思恩園特定施設
平成 29 年 12 月 22 日：しおん荘ホームヘルパーセンター
しおん荘居宅介護支援事業所
- ⑥ 社会福祉法人一般指導監査（鶴岡市長寿介護課）
平成 30 年 1 月 18 日：法人

（４）委員会等

- ① 苦情解決第三者委員会
開催日：平成 29 年 4 月 27 日（佐藤委員、阿部委員）
場 所：しおん荘会議室 ・平成 28 年度の各施設苦情対応状況
- ② 施設担当理事協議会
 - ・七窪思恩園担当理事（梅津理事、遠見理事）
開催日：平成 29 年 9 月 14 日 / 平成 30 年 2 月 14 日
 - ・湯野浜思恩園担当理事（畠中理事、秦理事）
開催日：平成 29 年 10 月 30 日 / 平成 30 年 3 月 9 日
 - ・しおん荘担当理事（五十嵐理事、小松理事）
開催日：平成 29 年 10 月 18 日 / 平成 30 年 2 月 21 日
 - ・思恩会福祉プラザ・多機能かも担当理事（大瀧理事、原田理事）
開催日：平成 29 年 10 月 31 日 / 平成 30 年 2 月 27 日
- ④ 多機能ゆのはま運営推進会議（厚生労働省令第 34 号第 85 条第 1 項）
開催日：平成 29 年 5 月 18 日 / 7 月 27 日 / 9 月 28 日 / 11 月 30 日
平成 30 年 1 月 26 日 / 3 月 23 日
- ⑤ 多機能かも運営推進会議（厚生労働省令第 34 号第 85 条第 1 項）
開催日：平成 29 年 5 月 29 日 / 7 月 26 日 / 9 月 25 日 / 11 月 29 日
平成 30 年 1 月 25 日 / 3 月 28 日
- ⑥ 施設運営委員会
 - ・七窪思恩園 開催日：平成 29 年 9 月 26 日 / 平成 30 年 2 月 14 日
 - ・湯野浜思恩園 開催日：平成 29 年 10 月 27 日 / 平成 30 年 3 月 9 日
 - ・しおん荘 開催日：平成 29 年 10 月 18 日 / 平成 30 年 2 月 21 日

6. 主な関係団体における役職

*（平成 30 年 3 月 31 日）

（１）理事・監事

- ・山形県保護観察所保護司
- ・山形裁判所鶴岡支部調停委員
- ・山形県酒田特別支援学校教育後援会副会長
- ・鶴岡地区特養連絡会会長
- ・鶴岡市社会福祉協議会評議員

- ・市町村職員年金者連盟支部理事
- ・湯野浜地区社会福祉協議会理事
- ・人権擁護委員
- ・人権啓発推進委員
- ・鶴岡市情報公開・個人情報保護審査会委員
- ・鶴岡市行政不服審査会委員

(2) 施設長・職員

- ・山形県老人福祉施設協議会監事
- ・山形県社会福祉振興会理事
- ・鶴岡市要介護認定審査会委員
- ・鶴岡市児童福祉審議会委員
- ・鶴岡地区防火管理連絡協議会副会長
- ・老人ホーム入所判定部会委員
- ・荘内看護専門学校講師
- ・山形県老協、鶴岡市喀痰吸引等基本研修指導講師
- ・日本社会福祉士会会員
- ・成年後見人登録
- ・全国健康保険協会健康保険委員
- ・鶴岡市総合計画審議会厚生専門委員会委員

7. 他団体からの認証等

- ・なし

8. 実習生の受け入れ（養成施設指定を含む）

- ・七窪思恩園
保育士実習：東北文教大学短期大学部、仙台こども専門学校、羽陽短期大学
新潟こども医療専門学校、仙台幼児保育専門学校
- ・しおん荘
インターシップ：鶴岡第五中学校
- ・しおん荘居宅介護支援事業所
介護支援専門員実務研修：個人
- ・しおん荘地域包括支援センター
看護師実習：荘内看護専門学校

